

JANOGスタッフをやってみて (やってみない?)

株式会社Ping-t
谷岡 英治

自己紹介

- 株式会社Ping-t (<https://ping-t.com/>)
- 普段は資格試験の学習用問題の作成や実機検証やったりとかしてます

JANOGとわたし

- 初参加のJANOG36@北九州から（今回で8回目の参加）
- JANOG42でLT発表
 - IT系資格の取得について考えてみた
<https://www.janog.gr.jp/meeting/janog42/program/lt3>
- スタッフ経験
 - JANOG40,41でORG（企画編成委員）
 - 今回JANOG43でPC（プログラム委員）

なんでスタッフやってみようと思ったか

- 参加する中でスタッフの人達「楽しそうにやってるなー」と見えた
- 自分を「お客さん」にしたくなかった
- JANOG40開催と自分が40歳になるのが同じ年！
 - 運命を感じる…
- JANOG41は地元広島開催！
 - 運命を感じる…
- よし、手を上げてみよう！ →採用

ORGのお仕事

- MLでの募集のお知らせ（[janog:14424]）より

- 本会議場および懇親会場の準備や調整
- 本会議当日のストリーミング配信
- 議論を活性化する為の会場環境づくり
- JANOG43 Webサイトの制作・更新
- JANOGメーリングリスト、Twitter、Facebook等への広報活動など
- 懇親会の運営サポート

- 一例

- スタッフが着てるパーカー（夏だったらTシャツ）の作成や手配
- TwitterやFacebookへの投稿、ニュースレターの作成
- ストリーミング配信の準備

ORGやってみての感想

- チームごとにやることを分けてあって、安心
 - 混乱しない
 - 助け合える
- 普段の業務ではほほかかわらない作業があって面白い
 - 広報文面考えてみたり
 - パーカーの業者手配してみたり
- アイデア出せば採用される
 - ランチ企画やブースツアー
 - 広報文面

PCのお仕事

- MLでの募集のお知らせ（[janog:14422]）より

- 本会議中で発表されるプログラムの選定
- プログラム応募者/登壇者と発表内容を調整
- 本会議当日の進行サポート

- 一例
 - 応募されたプログラムの内容チェック、採否決定
 - プログラムタイムテーブルの作成
 - 登壇者との打ち合わせ

PCやってみて（まだ終わってないけど）

- コミュニケーション取る場面が多いなー
 - プログラム採否検討
 - 応募者/発表者との連絡
 - 打ち合わせ
- 「JANOGミーティングを作ってる！」感
 - やっぱりみんなプログラムを聞きに、議論しに来てる
 - プログラム応募の抽象から感じる、応募者の思い

どのくらい大変？

- 体感で、**1ヶ月あたり10～15時間**ぐらい
 - 本番4ヶ月前ぐらいから月1回のミーティング（約2時間）
 - なにやるか、どうやるか、などのコミュニケーション（適宜）
 - 実際の作業（やることによるけど、数時間）
 - 会期中は最初から最後まで（Day1～Day3の3日間）
- 地方在住なので、無理かな…
 - 私！広島！毎回リモート！
 - オンラインでできることいっぱい、現地行けなくてもなんとかなる！
- 難しそう
 - たいてい経験者が何人もいるので、何したらいいか教えてくれる
 - チェアからも「これ忘れないでねー」とか声かけてもらえる

スタッフやってみない？

- なかなか会えない人とのつながり
 - 登壇者
 - Twitterやブログで見るあの人！
- JANOGミーティングを作ってる感
 - 企画、広報、ストリーミング
 - プログラムの選定や、タイムテーブル作成
- いっしょに楽しもうよ！
 - 興味のある人は、ランチ企画や懇親会でスタッフ捕まえて聞いてみて！

ありがとうございました